

平成20年7月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年6月11日

上場会社名 株式会社 アトラス 上場取引所 JASDAQ  
 コード番号 7866 URL <http://www.atlus.co.jp/ir/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 猪狩 茂  
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレートサポート部長 (氏名) 秋庭 克彦 TEL (03) 3235 - 7801

前連結会計年度は決算期変更に伴い4ヶ月の変則決算(平成19年4月1日～平成19年7月31日)となりましたので、対前年同期比較及び対前年同期増減率は記載していません。

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年7月期第3四半期の連結業績(平成19年8月1日～平成20年4月30日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年7月期第3四半期	14,731	—	510	—	701	—	365	—
19年7月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
19年7月期	7,984	—	258	—	300	—	△844	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年7月期第3四半期	26	07	—	—
19年7月期第3四半期	—	—	—	—
19年7月期	△60	25	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
20年7月期第3四半期	18,238	—	11,079	—	59.9	779	42	
19年7月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	
19年7月期	18,571	—	10,942	—	58.5	775	12	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
20年7月期第3四半期	795	△2,439	36	—	2,191	—	—	
19年7月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	
19年7月期	1,142	△2,460	1,247	—	3,965	—	—	

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金	
	第3四半期末	
	円	銭
19年7月期第3四半期	—	—
20年7月期第3四半期	—	—

3. 平成20年7月期の連結業績予想（平成19年8月1日～平成20年7月31日） 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	21,600	—	840	—	1,000	—	680	—	48	51

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
除外 1社（社名 株式会社マッド）
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無：有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無：無
- （注）詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間におけるわが国経済は、堅調な企業収益を背景に雇用環境の改善や設備投資の増加が見られたものの、原油等の原材料価格の高騰、さらには急速に進んだ米ドルに対する円高の影響など、先行きに不透明感が増大してまいりました。

当社グループの属する家庭用ゲーム市場では、新型プラットフォームの普及が進み、従来機種と合わせ活況を呈しました。また、アミューズメント施設市場では、ガソリン価格の高騰による消費マインドの低下や家庭用ゲーム機の普及拡大などの影響により、低調に推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは、平成20年7月期を中期経営計画における「変革期」と位置付け、継続的な改革の推進に取り組んでおります。

当第3四半期連結会計期間の業績につきましては、家庭用ゲーム関連事業において、国内市場における新作ゲームソフトは任天堂DS向け「世界樹の迷宮Ⅱ 諸王の聖杯」（平成20年2月発売）が、計画を大きく上回る販売本数を達成しました。加えて、当社連結子会社の株式会社シーアンドシーメディアが運営するオンラインゲームのパブリッシング事業が引き続き好調を維持しております。なお、当社が所有するアミューズメント施設（埼玉県さいたま市岩槻区所在「旧ムー大陸岩槻店」）を他社へ転貸しておりましたが、同施設閉鎖に伴い特別損失を計上いたしました。この結果、売上高147億31百万円、営業利益5億10百万円、経常利益7億1百万円、四半期純利益3億65百万円となっております。

事業分野別の状況につきましては、以下の通りです。

（家庭用ゲーム関連事業）

当分野におきましては、国内市場における新作ゲームソフトは、任天堂DS向け「世界樹の迷宮Ⅱ 諸王の聖杯」（平成20年2月発売）が、計画を大きく上回る販売本数となりました。リピートタイトル販売も堅調に推移しており、さらに、権利許諾料による収益も当分野の業績に貢献いたしました。また、北米市場におきましても引き続き堅調に推移しております。さらに、当社連結子会社の株式会社シーアンドシーメディアが運営する新規オンラインゲーム「夢世界－武林外伝－」も平成20年2月より課金を開始しており、好調な出足となりました。

この結果、売上高44億38百万円、営業利益10億14百万円となっております。

（業務用ゲーム関連事業）

当分野におきましては、プライズ（景品）機、アーケードゲーム機、メダルゲーム機、およびカードゲーム機のカードなどの定番製品の販売を推進いたしました。

特に、カードゲーム機につきましては、「きらりん☆レボリューション ハッピー☆アイドルライフ」の第二弾となる「きらりん☆レボリューション クルキラ★アイドルDays」、さらに、当社で男児向け初となる「家庭教師 ヒットマン REBORN！サザンクロスバトル」の2タイトルを4月に市場投入し、いずれも順調に推移しております。また、同じく4月には、1台でシンプルなゲームを多数遊べるアーケードゲーム機「POKOPOKOトンカッチン」を発売いたしました。

しかしながら、大型商材であるプライズ機「トリプルキャッチャーアイス」の発売時期を6月に延期したことに加え、その他アーケードゲーム機の販売が計画未達となりました。そのため、売上高は当初の計画を下回るとともに、利益面におきましても、売上高低迷により販管費を吸収できず、営業損失となりました。

この結果、売上高28億99百万円、営業損失1億25百万円となっております。

（アミューズメント施設関連事業）

当分野におきましては、「ゲームパニック三郷」（埼玉県三郷市）等の大型店舗は引き続き好調なもの、ガソリン価格の高騰や家庭用ゲーム機の普及などから、市場全体として施設収入が苦戦を強いられるようになり、当社グループにおきましても既存店の売上が伸び悩んでおります。さらにゲームマシンの大型化、高額化に伴う減価償却費の増加、カードゲーム機、およびオンラインゲームによる店舗施設経費の増加、更には近年の大型店出店による地代家賃の増加などにより店舗原価が増加しました。このような状況の中、売上向上施策として業務改革プロジェクトを立ち上げ抜本的な見直しを推し進めております。

この結果、売上高75億19百万円、営業利益2億94百万円となっております。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は、前連結会計年度末に比べて3億33百万円減少し、182億38百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少と売上債権の回収によるものであります。

当第3四半期末の負債は、前連結会計年度末に比べて4億70百万円減少し、71億58百万円となりました。これは主に、未払金の決済によるものであります。

当第3四半期末の純資産は、前連結会計年度末に比べて1億36百万円増加し、110億79百万円となりました。これは主に、四半期純利益の計上によるものであります。

### (連結キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は、21億91百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億74百万円の減少となりました。

#### ①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により獲得した資金は7億95百万円となりました。これは主に、売上債権の回収によるものであります。

#### ②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により使用した資金は24億39万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得によるものであります。

#### ③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により得られた資金は36百万円となりました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年7月期の連結業績予想につきましては、平成20年3月14日に公表いたしました通期業績見通しと大幅な変動要因が見られないため、通期の連結業績予想は変更ありません。

## 4. その他

### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

当社は、平成19年9月1日を合併期日とし、当社を存続会社として連結子会社である株式会社マッドを吸収合併しております。

### (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準およびその他影響額が僅少なものについては、簡便な方法を採用しております。

### (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

科目	前年同四半期末 (平成19年7月期 第3四半期末)		当四半期末 (平成20年7月期 第3四半期末)		増減		(参考) 前期末 (平成19年7月期末)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)								
I 流動資産								
現金及び預金	—		2,191,487		—		3,965,934	
受取手形及び売掛金	—		1,573,675		—		2,232,608	
たな卸資産	—		3,009,134		—		1,983,697	
前払費用	—		303,981		—		378,634	
その他	—		1,198,197		—		96,635	
貸倒引当金	—		△35,104		—		△43,540	
流動資産合計	—		8,241,371	45.2	—	—	8,613,969	46.4
II 固定資産								
1. 有形固定資産								
建物及び構築物	—		1,944,527		—		1,923,113	
機械装置及び運搬具	—		1,682		—		2,455	
工具器具備品	—		2,474,772		—		2,143,255	
土地	—		207,633		—		207,633	
建設仮勘定	—		7,521		—		1,575	
有形固定資産合計	—		4,636,136	25.5	—	—	4,278,032	23.0
2. 無形固定資産								
のれん	—		813,113		—		828,899	
その他	—		308,339		—		382,152	
無形固定資産合計	—		1,121,452	6.1	—	—	1,211,051	6.5
3. 投資その他の資産								
投資有価証券	—		504,060		—		585,099	
敷金・差入保証金	—		3,174,873		—		3,206,658	
破産債権・更生債権その他 これらに準ずる債権	—		1,184,208		—		1,202,447	
その他	—		222,630		—		229,865	
貸倒引当金	—		△846,632		—		△755,566	
投資その他の資産合計	—		4,239,139	23.2	—	—	4,468,504	24.1
固定資産合計	—		9,996,729	54.8	—	—	9,957,589	53.6
資産合計	—		18,238,100	100.0	—	—	18,571,559	100.0

科目	前年同四半期末 (平成19年7月期 第3四半期末)		当四半期末 (平成20年7月期 第3四半期末)		増減		(参考) 前期末 (平成19年7月期末)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(負債の部)								
I 流動負債								
支払手形及び買掛金	—		2,012,622		—		1,639,458	
短期借入金	—		200,000		—		1,730,000	
一年以内返済予定長期借入金	—		760,000		—		465,200	
未払金	—		408,942		—		810,143	
未払法人税等	—		34,558		—		32,731	
賞与引当金	—		75,846		—		203,270	
その他	—		852,145		—		808,506	
流動負債合計	—		4,344,115	23.8	—	—	5,689,309	30.6
II 固定負債								
長期借入金	—		2,172,000		—		900,000	
役員退職慰労引当金	—		1,230		—		98,040	
預り敷金・保証金	—		638,107		—		933,902	
その他	—		3,348		—		7,702	
固定負債合計	—		2,814,685	15.5	—	—	1,939,644	10.5
負債合計	—		7,158,800	39.3	—	—	7,628,953	41.1
(純資産の部)								
I 株主資本								
資本金	—		8,450,002	46.3	—	—	8,450,002	45.5
資本剰余金	—		1,186,493	6.5	—	—	2,813,220	15.1
利益剰余金	—		1,838,067	10.1	—	—	△154,093	△0.8
自己株式	—		△160	△0.0	—	—	△93	△0.0
株主資本合計	—		11,474,403	62.9	—	—	11,109,036	59.8
II 評価・換算差額等								
その他有価証券評価差額金	—		△32,863	△0.2	—	—	△17,638	△0.1
為替換算調整勘定	—		△516,002	△2.8	—	—	△226,004	△1.2
評価・換算差額等合計	—		△548,866	△3.0	—	—	△243,643	△1.3
III 少数株主持分	—		153,763	0.8	—	—	77,213	0.4
純資産合計	—		11,079,300	60.7	—	—	10,942,605	58.9
負債純資産合計	—		18,238,100	100.0	—	—	18,571,559	100.0

(注) 平成19年7月期は決算期変更に伴い4ヶ月決算でありましたので、前年同期比較および前年同期増減率を省略いたしております。

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成19年7月期 第3四半期)		当四半期 (平成20年7月期 第3四半期)		増減		(参考) 前期 (平成19年7月期)	
	金額(千円)	構成比	金額(千円)	構成比	金額(千円)	増減率	金額(千円)	構成比
I 売上高	—	—	14,731,323	100.0	—	—	7,984,041	100.0
II 売上原価	—	—	10,963,110	74.4	—	—	6,045,329	75.7
売上総利益	—	—	3,768,212	25.6	—	—	1,938,711	24.3
III 販売費及び一般管理費	—	—	3,257,439	22.1	—	—	1,680,488	21.0
営業利益	—	—	510,772	3.5	—	—	258,223	3.3
IV 営業外収益	—	—	337,842	2.3	—	—	67,936	0.8
V 営業外費用	—	—	146,623	1.0	—	—	25,273	0.3
経常利益	—	—	701,991	4.8	—	—	300,885	3.8
VI 特別利益	—	—	111,119	0.8	—	—	46,922	0.6
VII 特別損失	—	—	287,289	2.0	—	—	1,090,344	13.7
税金等調整前四半期純利益又は 当期純損失(△)	—	—	525,821	3.6	—	—	△742,536	△9.3
法人税、住民税及び事業税	—	—	36,887	0.3	—	—	38,570	0.5
法人税等調整額	—	—	△26,121	△0.2	—	—	—	—
少数株主利益	—	—	149,622	1.0	—	—	63,390	0.8
四半期純利益又は当期純損失 (△)	—	—	365,433	2.5	—	—	△844,497	△10.6

(注) 平成19年7月期は決算期変更に伴い4ヶ月決算でありましたので、前年同期比較および前年同期増減率を省略いたしております。

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 (平成19年7月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年7月期 第3四半期)	(参考) 前期 (平成19年7月期)
	(千円)	(千円)	(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー：			
税金等調整前当期純損失	—	—	△742,536
税金等調整前四半期純利益	—	525,821	—
減価償却費	—	1,491,161	485,960
のれん償却額	—	134,561	28,582
貸倒引当金の増加額	—	89,177	328,243
賞与引当金の増減(△)額	—	△127,423	30,076
役員退職慰労引当金の減少額	—	△96,810	—
受取利息及び受取配当金	—	△40,261	△11,365
支払利息	—	35,863	17,049
持分法による投資損失	—	28,290	4,067
投資有価証券売却益	—	△6,167	△752
投資有価証券売却損	—	14,225	—
投資有価証券評価損	—	16,275	63,445
投資有事業組合投資損失	—	4,017	1,546
解約損失	—	45,625	—
匿名組合投資利益	—	△135,069	—
固定資産売却益	—	△567	△3,050
固定資産売却損	—	2,675	—
固定資産除却損	—	46,443	76,181
売上債権の減少額	—	571,570	1,149,627
たな卸資産の増(△)減額	—	△1,220,424	472,176
仕入債務の減少額	—	△86,116	△677,229
その他	—	△447,777	40,338
小計	—	845,090	1,262,361
利息及び配当金の受取額	—	40,393	12,999
利息の支払額	—	△30,967	△17,168
法人税等の支払額	—	△59,331	△115,736
営業活動によるキャッシュ・フロー	—	795,185	1,142,455

	前年同四半期 (平成19年7月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年7月期 第3四半期)	(参考) 前期 (平成19年7月期)
	(千円)	(千円)	(千円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー：			
有形固定資産の取得による支出	—	△2,028,223	△608,997
有形固定資産の売却による収入	—	74,498	11,037
無形固定資産の取得による支出	—	△80,773	△8,016
投資有価証券の取得による支出	—	△6,599	△2,900
投資有価証券の売却による収入	—	44,062	19,632
出資金の受取による収入	—	224,755	70,972
子会社株式取得による支出	—	△192,000	△1,693,599
子会社株式売却による支出	—	—	△35,953
貸付による支出	—	△451,104	△260
貸付金の回収による収入	—	41,032	14,332
その他	—	△65,475	△226,629
投資活動によるキャッシュ・フロー	—	△2,439,827	△2,460,380
III 財務活動によるキャッシュ・フロー：			
短期借入金の純増減(△)額	—	△1,530,000	1,389,680
長期借入れによる収入	—	2,110,000	—
長期借入金の返済による支出	—	△543,200	△142,600
自己株式の取得による支出	—	△66	—
少数株主への株式発行による収入	—	120	—
配当金の支払額	—	△161	△50
財務活動によるキャッシュ・フロー	—	36,692	1,247,029
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△166,497	23,569
V 現金及び現金同等物の減少額(△)	—	△1,774,447	△47,326
VI 現金及び現金同等物期首残高	—	3,965,934	4,013,260
VII 現金及び現金同等物期末残高	—	2,191,487	3,965,934

(注) 平成19年7月期は決算期変更に伴い4ヶ月決算でありましたので、前年同期比較を省略いたしております。

(4) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前年同四半期（平成19年7月期第3四半期）

	家庭用ゲーム 関連事業	業務用ゲーム 関連事業	アミューズメ ント施設関連 事業	計	消去又は全社	連結
売上高（千円）	－	－	－	－	－	－
営業費用（千円）	－	－	－	－	－	－
営業利益（損失） （千円）	－	－	－	－	－	－

（注）平成19年7月期は決算期変更に伴い4ヶ月決算でありましたので、前年同期比較を省略いたしております。

当四半期（平成20年7月期第3四半期）

	家庭用ゲーム 関連事業	業務用ゲーム 関連事業	アミューズメ ント施設関連 事業	計	消去又は全社	連結
売上高（千円）	4,438,084	2,899,823	7,519,669	14,857,576	(126,252)	14,731,323
営業費用（千円）	3,423,726	3,025,509	7,224,765	13,674,002	546,548	14,220,550
営業利益（損失） （千円）	1,014,357	(125,686)	294,903	1,183,574	(672,801)	510,772

（注）遊技機関連事業は、平成19年7月期をもって事業撤退いたしております。

（参考）前期（平成19年7月期）

	家庭用ゲーム 関連事業	業務用ゲーム 関連事業	アミューズメ ント施設関連 事業	遊技機関連 事業	計	消去又は全社	連結
売上高（千円）	3,256,536	1,663,171	3,018,571	86,449	8,024,729	(40,687)	7,984,041
営業費用（千円）	2,552,868	1,862,818	2,962,797	91,501	7,469,986	255,832	7,725,818
営業利益（損失） （千円）	703,668	(199,647)	55,774	(5,052)	554,742	(296,519)	258,223

〔所在地別セグメント情報〕

前年同四半期 (平成19年7月期第3四半期)

	日本	北米	その他の地域	計	消去又は全社	連結
売上高 (千円)	—	—	—	—	—	—
営業費用 (千円)	—	—	—	—	—	—
営業利益 (損失) (千円)	—	—	—	—	—	—

(注) 平成19年7月期は決算期変更に伴い4ヶ月決算でありましたので、前年同期比較を省略いたしております。

当四半期 (平成20年7月期第3四半期)

	日本	北米	その他の地域	計	消去又は全社	連結
売上高 (千円)	13,030,169	1,891,078	131,813	15,053,061	(321,738)	14,731,323
営業費用 (千円)	11,987,963	1,728,706	151,824	13,868,494	352,056	14,220,550
営業利益 (損失) (千円)	1,042,205	162,372	(20,010)	1,184,567	(673,794)	510,772

(参考) 前期 (平成19年7月期)

	日本	北米	その他の地域	計	消去又は全社	連結
売上高 (千円)	6,899,797	1,088,815	148,318	8,136,930	(152,889)	7,984,041
営業費用 (千円)	6,519,790	922,320	145,159	7,587,270	138,547	7,725,818
営業利益 (損失) (千円)	380,006	166,494	3,159	549,659	(291,436)	258,223